



■昭和21年の武豊劇場



■武豊劇場があった場所  
(現在はユタカフーズ堀割寮)



おおしまのおゆき  
大嶋宜行さん(90)

### 1 写真の思い出

武豊劇場は、戦前は「大黒座」と呼ばれる映画館でした。終戦後に「武豊劇場」になりました。終戦直後は、娯楽がほとんどなく、演芸や芝居が数少ない娯楽でした。

昭和21年の写真の後列の右から2番目が私です。私たちは8人のグループで「花捻(はなねじ)」という劇を演じました。内容は、詳しくは覚えていませんが、既存のものをアレンジしたオリジナルの劇でした。他の人の劇を見るのも楽しかったですが、みんなで一緒に一つのことをやれたのが何よりの思い出です。

### 2 昔と今の違い

今は昔と比べて、近所の繋がりが薄くなったように感じました。昔はもっと広い範囲で近所の繋がりがありました。今の私たちも、近所の繋がりを大切にしてほしいです。

### 3 これからの武豊にどうなってほしい?

武豊の伝統や文化を今後も残してほしいです。

## 昭和の一枚、令和の一枚

武豊町内の昭和の写真と今の写真を撮影しました。

### ■役場～武豊駅周辺



昔 昭和38年  
役場屋上からの景色



昔 昭和30年ごろ  
武豊町役場(移設前)



昔 昭和39年  
武豊町役場(移設後)



今 令和元年  
役場屋上からの景色



今 令和元年  
武豊町役場



今 令和元年  
JR武豊駅



昔 昭和15～20年ごろ  
JR武豊駅



今 令和元年  
みゆき通り



昔 昭和10年ごろ  
みゆき通り  
【中川清宏さん提供】

昔は役場庁舎(右側の建物)が近くに建っていました。ロータリーには、昭和28年の台風13号の時に列車と乗客を救い、殉職した高橋照君の顕彰像が昭和29年に建てられました。

昔からこの辺りは住宅が多く、畑もありました。今は商店街となっていますが、中央の道路は昔から変わっていません。



今 令和元年  
名鉄知多武豊駅  
ホーム(河和方面)



昔 昭和29年  
名鉄知多武豊駅  
ホーム(河和方面)



今 令和元年  
武豊橋(金下付近)



昔 昭和28年  
武豊橋(金下付近)

昔は木造の橋でした。昭和29年にコンクリート橋へ工事が行われました。

# 武豊ノスタルジア

～昭和の思い出、令和への想い～

昔の写真の思い出やこれからの武豊への期待や想いを語って頂きました。



おかだ ともこ  
岡田智恵さん(54)

### 1 写真の思い出

この頃の野菜茶業研究所は、職員がいる間は出入りが自由で、広さは学校のグラウンドくらいありました。年に1回の一般公開日では、建物内が見学でき、多くの人が訪れていました。

私もよく近所の子と遊びに行きました。私は、人形遊びやおままごとといった女の子遊びは全くやらず、男の子と一緒に、メンコやコマ、川でザリガニを捕まえて遊んでいました。あの頃は外で遊べる場所がいっぱいあって、とても楽しかったです。



■昭和40年ごろの野菜茶業研究所

### 2 昔と今の違い

今は、子どもの遊び場が減ってきています。公園のルールもこんなに厳しくありませんでした。子どもの遊び場が増えるといいなと思います。

### 3 これからの武豊にどうなってほしい?

私の息子は障がいがあり、「ヘルプカード」を付けています。けれど、ヘルプカードを知らない人は多いです。障がいがあっても住みやすい町になってほしいです。



■現在の野菜茶業研究所跡地



※写真内丸数字はP6のノスタルジア案内MAP参照